



佐野厚生農業協同組合連合会

## 地域医療支援病院 佐野厚生総合病院 地域医療連携室たより



病院長 村上円人

連携医療機関の皆様、こんにちは。病院長の村上でございます。

8月に内科および外科の2病棟において新型コロナクラスターが発生し、収束するまでの2週間は通常診療制限を余儀なくされ、ご迷惑をおかけいたしました。その間コロナ病床の受け入れについては、100%以上を維持し最大で147%と奮闘いたしました。

9月は当院が「ケアミックス型病院から急性期病院へ転換」し、10月から正式に「急性期病床が増床」となりました。これにより、9月の満床による救急のお断りが、激減しております。今後も「急性期・超急性期医療を地域で担う5疾病6事業をやりきる中核病院」として成長を続けてまいります。

急性期病院転換に伴う慢性期病棟閉鎖による回復期患者対策として、第1に佐野市の枠を越えた広域医療圏連携（T連携）を進めております。現時点で3つの医療機関と連携を締結いたしました。第2に訪問診療科を立ち上げ、9月から当院医療圏全域を対象とした、病院主導の訪問診療を開始しております。また、市内の医療機関の回復期患者の受け入れも拡大しており感謝申し上げます。各病院の機能分化と新しい連携が始まっております。

9月28日にわたらせ地区医療連携講演会が開催され、65名の参加者となり大盛況でした。学術的な交流により、お互いの理解が深まり紹介・逆紹介がより円滑なることを願っております。

当院が地域から求められている役割である「急性期・超急性期医療」を柱に、今後も地域ニーズに応える頼られる広域型病院を目指します。行政、医師会、地域の医療機関と連携し、連携医療機関の皆様とコミュニケーションを密にして、力を合わせて頑張ってみましょう！

### 【対応時間】

### 地域医療連携室

- ・ 月曜～金曜 8:30～19:00 0283-22-5222 (代表)
- ・ 第1・3・5土曜 8:30～12:45

FAX 0283-22-8982

E-mail: [renkei@jasanoko.or.jp](mailto:renkei@jasanoko.or.jp)<http://jasanoko.or.jp/link-up.html>

➤ 上記以外は救急センター対応

0283-22-5222 (病院代表)

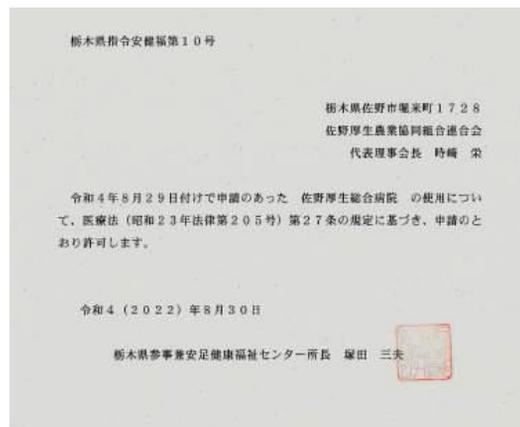
# 急性期病院への転換

2022年9月1日より、佐野厚生総合病院はケアミックス型病院から急性期病院に転換いたしました。当院が2017年より掲げていた「急性期・超急性期医療を地域で担う」変革が実を結び、地域医療構想会議において全会一致で当院の「急性期病院への転換」が正式に承認されました。



これに伴いまして、急性期病床数は拡大いたしますので、救急診療のさらなる充実を目指していきます。なお、閉鎖した慢性期病棟で勤務していたスタッフは、円滑に急性期病棟へ異動し、新しいチーム医療の一員として再出発となりました。

今後も、5疾病5事業と感染症を担う地域の中核病院として、職員一同、力を合わせて頑張っております。



## 訪問診療科 を新設

- 9月から東澤先生と看護師による病院主導の訪問診療が始まりました。
- 当院入院患者の円滑な在宅医療への移行や、当院かかりつけの方の在宅診療支援をめざしていきます。

## 池田謙 副院長のご挨拶

副院長

いけだ けん

兼 外科主任部長 兼 外科系診療部長

池田 謙



この度、佐野厚生総合病院副院長に就任した池田です。これまでも長年にわたり外科医として地域の皆様と連携し診療してきました。

時代の流れとともに診療体制は変化していきます。今年4月当院は災害拠点病院に指定され、9月にはケアミックス型から急性期型病床へと転換しました。救急診療、手術件数増加、働き方改革など課題は山積しております。今後もより一層皆様と連携を密にしていけるよう尽力したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

# わたらせ地区医療連携講演会

2022年9月28日（水）『わたらせ地区医療連携講演会』が開催されました。コロナ禍で中止が続いていましたが、約2年ぶりにハイブリッド形式で開催することができました。ミニレクチャー後、皮膚科、外科、腎臓内科の3症例の報告となり、活発な意見交換がおこなわれました。

医療情報を共有して、医師会や連携登録医療機関の先生方との連携向上や信頼関係の一助になればと思います。年間3回ほどを予定しておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。



ミニレクチャー  
黒川真輔 泌尿器科部長



【発表者 矢尾板 優先生】



【発表者 黒田 智之先生】



【発表者 中村 彰良先生】

## 症例1 皮膚科



## 症例2 外科



## 症例3 腎臓内科



## ICLS コース開催

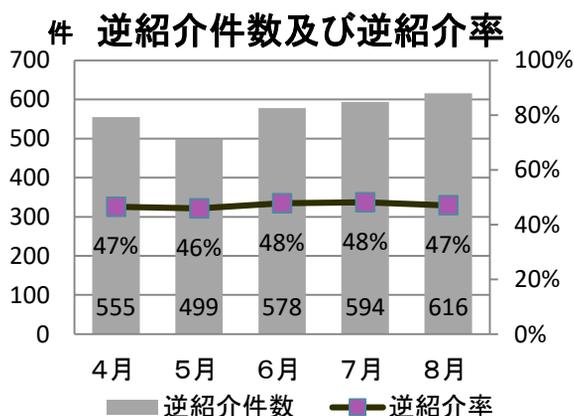
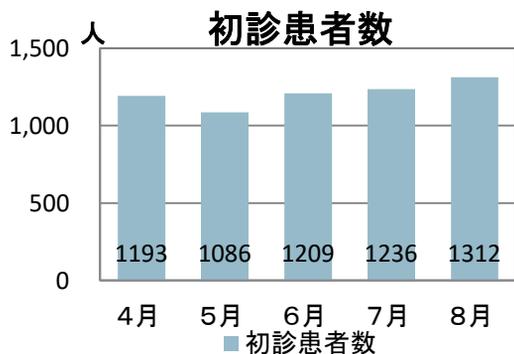
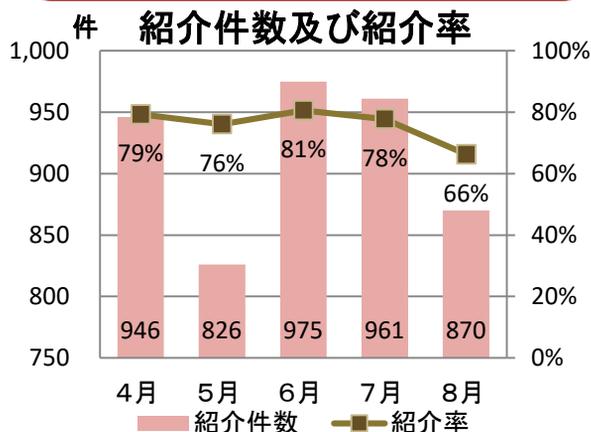
当院の浅見呼吸器内科部長の指導の下、日本救急医学会認定の蘇生トレーニングコースとなる、ICLSコースを9月18日（日）に開催しました。佐野消防の救急救命士の方にもご参加・ご指導いただき、今回は 医師・看護師を対象に、実際に即したシミュレーション実習を繰り返し行い、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけるための講習会を行いました。

地域の基幹病院として、より良い救急医療を提供出来るよう、今後も継続して定期的に講習会を行っていく予定です。



当院は、連携登録医療機関や行政との連携を大切にして、今後も佐野市唯一の二次救急輪番病院、地域医療支援病院として「急性期・高度急性期医療」を担っていきます。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

## 2022年度 月別紹介・逆紹介率



## 連携登録医療機関数

医療機関数		歯科医療機関数	
佐野地区	72	佐野地区	56
足利地区	41	足利地区	26
栃木・小山地区	28	栃木地区	1
館林・邑楽地区	45	館林・邑楽地区	—
太田	5	太田	—
合計	191	合計	83
2022年10月1日現在		274施設	

## T連携・登録医療機関数

医療機関数	
館林・邑楽地区	2
足利市	1
2022年10月1日現在	

2022年9月に館林・邑楽地区で1医療機関が追加となっており、現在、3医療機関と『T連携』を結んでおります。

## 地域医療連携室から一言

あっという間に夏が終わり、食欲の秋がやってきましたね。様々な種類の秋の味覚がスーパーに並び、どれを食べようか迷ってしまいます。高価なものもあって、なかなか手が出ませんが、いつか食べてみようと思っています。狙いはナガノパープルです。おすすめがあったら教えてください。  
T・K